

日本集中治療医学会
第10回中国・四国支部学術集会

開催趣意書

教育セミナー

ハンズオンセミナー

プログラム抄録集広告

ホームページバナー広告

企業展示・書籍展示

会長 二階 哲朗

(島根大学医学部附属病院 集中治療部)

ご挨拶

謹啓 貴社におかれましては、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、「日本集中治療医学会第10回中国・四国支部学術集会」を岡山の地で開催させていただきました。本会の会長を務めさせていただくことを、大変光榮に思うとともに、その責任の重さを感じております。ひとえに皆さまの日々のご支援とご指導の賜物と、心より感謝申し上げます。

会期は2026年6月21日、岡山市にございますコンベンションセンターにて開催いたします。本学会では「予後を変える、臨床の力 — 進化する集中治療の現在地と未来 —」をテーマに、集中治療の多面的な価値と未来に向けた展望を、皆さまと共に深めていきたいと考えております。

集中治療は、重症患者の社会復帰を目指した治療やケアを行う最前線であり、まさに「予後を変える臨床の力」が問われる領域です。患者の予後改善に向け、鋭い洞察力により個別化された治療戦略と多職種による円滑な協働実践が求められます。また、集中治療の「臨床」を支える「研究」と「教育」の発展に尽力することも私達の重要な役割です。臨床現場の課題を科学的に問い合わせし、得られた新たな知見を次世代へと伝える。この三位一体の取り組みこそが、集中治療を真に進化させる礎となることを確信しております。

患者のPICS（集中治療後症候群）対策や退院後の社会復帰支援はもちろん、それを支える集中治療に関わるすべての医療従事者がいきいきと働く環境づくり（働き方改革）への取り組みもまた、これからの中集中治療領域には欠かせない要素です。医師、看護師、薬剤師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、栄養士など、あらゆる専門職が垣根を越えて協働し学び合う「多職種協働」の真価を、本学会で体感いただければ幸いです。

また本学会では、集中治療の魅力や意義をこれからの中世代に伝えることも大きな使命と捉えております。医学生や初期研修医の皆さまにも積極的にご参加いただき、集中治療の現場と思想に触れていただく機会としたいと考えております。

アクセス性に優れた岡山という美しい地に多くの皆さまが集い、有意義な議論と出会いが生まれることを、心より楽しみしております。今回、支部学術集会を開催するにあたり、もとより学会の運営経費は、会員の会費、参加者からの会費を以って充当いたすべきではあります。それを上回る経費を必要とするのが実情でございます。本セミナーの運営につきましては無駄を省き、かつ内容が充実したものにしてまいりますので、ぜひとも皆様のご支援、ご協力を賜りたくお願い申し上げる次第です。

本来ならば拝眉のうえお願ひすべきことではございますが、本書面を借りて御高配と御援助の程何卒宜しくお願ひ申し上げます。

末筆ながら、貴社のますますの御発展をお祈り申し上げます。

謹白

2025年11月吉日

日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会

会長 二階 哲朗
島根大学医学部附属病院 集中治療部

一般社団法人 日本集中治療医学会
理事長 黒田 泰弘



支部学術集会開催概要

- 会議名称　日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会
- 会期　2026年6月21日（日）
- 会場　岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）
〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14番1号
- 会長　二階 哲朗（島根大学医学部附属病院 集中治療部）
- テーマ　予後を変える、臨床の力 — 進化する集中治療の現在地と未来 —
- 開催意義　集中治療医学および関連領域の進歩をはかり、あわせて学術文化の発展に寄与することを目的とし、集中治療医学に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師等が年に一度、一堂に会して研究成果を発表・討論することを目的とする。
併せて国民の福祉と健康に貢献することを目的とする。
- 参加予定者数 約350名
(集中治療関連分野に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師 他)
- 事務局　島根大学医学部附属病院 集中治療部
〒693-8501 島根県出雲市塩治町89-1
- 運営事務局　日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内
〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階
TEL: 06-6221-5933
E-mail: jsicm10-cs@convention.co.jp
- ※災害時（予期せぬ震災、水害、パンデミック、その他）には、通常開催から開催形態変更の可能性もございますことを申し添えます。
- ※自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の要請・指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。
- お問い合わせ先（運営事務局）
日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会 運営事務局
日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内
〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階
TEL：06-6221-5933 E-mail：jsicm10-cs@convention.co.jp

収支予算書

収入

2025年11月現在

項目	金額	積算内訳
参加費	2,300,000	医師、医療従事者、初期研修医・その他、その他一般（企業）
セミナー共催費	6,490,000	教育セミナー（ランチョンセミナー）×3社、 教育セミナー（スポンサードシンポジウム）×2社、 ハンドズオンセミナー×5社
企業展示出展費	3,960,000	展示×20 ブース
書籍展示出展料	110,000	書籍展示×10本
広告掲載費	1,210,000	ポケットプログラム集、学会ホームページパナー広告
寄付金・助成金	300,000	関連企業、同門会など
合計	14,370,000	

支出

項目	合計	積算内訳
I 開催準備費		
事務処理費	700,000	演題処理、各種事務処理など
製作費・印刷費	1,650,000	ポスター、封筒、参加証、賞状など ※プログラム抄録集制作費：900,000円
ホームページ作成・運用費	330,000	サーバー代等含む
備品・消耗品	88,000	
通信運搬費	198,000	郵送費、送料等
II 開催運営費		
会場費	3,218,000	会場費、附帯設備費
機材費	2,300,000	映像・音響機器等
サイン関係費	940,000	案内看板、誘導看板、氏名掲示など
施工関連費	1,800,000	展示施工、電気工事など
運営人件費	980,000	ディレクター、オペレーター、スタッフ等人件費
運営人員諸経費	350,000	運営人員諸経費（交通・宿泊・手配費など）
招請関係費（謝金）	300,000	役割者謝金
招請関係費（旅費・宿泊費）	250,000	役割者旅費、宿泊費
物品購入費	320,000	記念品、コングレスバッグなど
諸雑費	246,000	振込手数料など
業務委託費	700,000	委託会社管理費など
合計	14,370,000	

教育セミナー募集要項

○ 構成概要

開催場所：岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）

（1）教育セミナー（ランチョンセミナー LS）

開催日時：2026年6月21日（日）の昼 60分間

（2）教育セミナー（スポンサードシンポジウム SSY）

開催日時：2026年6月21日（日）の午前 or 午後の60分間

【教育セミナー（ランチョンセミナー）】3枠

施設名	申込番号	時間	席数（予定）	共催費（税込）
岡山コンベンションセンター (ママカリフォーラム)	LS	60分	約100～300席	1,100,000円

【教育セミナー（スポンサードシンポジウム）】2枠

施設名	申込番号	開催時間	席数（予定）	共催費（税込）
岡山コンベンションセンター (ママカリフォーラム)	SSY	60分	約100～300席	1,100,000円

※会場席数は仕様により若干増減する場合があります。

※各利用会場につきましては、各共催企業のご希望をお伺いした後に、

プログラム内容等を考慮のうえ事務局にて決定いたします。

○共催費について

（1）共催費に含まれるもの

①会場使用料

・講演会場、控室（場所、利用時間は主催者指定となります）

②基本運営費

・講演会場常備の映像機材・音響機材・備品

（スクリーン、プロジェクター、Windows PC、レーザーポインター、

座長・演者・質疑用マイク、手元灯）

③会場スタッフ

・講演会場内の映像オペレーター

（2）共催費に含まれないもの

①座長・演者への謝金、交通費、宿泊費など

②講演会場常備以外の映像機材

・音響機材、備品、録画、録音、同時通訳など

③スタッフ人件費

・飲食資料配布係、アナウンス係、計時係、照明操作係など

④制作費

・広報告知用ポスター・チラシ、会場前看板など

⑤参加者用飲食費

- ・飲食の内容、価格は主催者にて決定します。手配数については改めてご連絡いたします。

⑥控室飲食費、機材費

- ・控室での飲食費や打合せ用映像機材など

※共催費に含まれない機材・制作物・飲食などの手配に関しては、
2026年5月頃にご案内予定の「セミナー運営実施要項」にてご確認ください。

○セミナーの開催についてのご注意

- (1) 会場と開催日の割り振りにつきましては主催者にご一任ください。
- (2) 申込者が主催者の許可なくセミナー枠の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは申込者同士において交換することはできません。
- (3) 録画、録音、写真撮影をした内容をDVDやオンデマンド配信、チラシ等に二次利用をする場合は事前に事務局にお知らせください。
- (4) 会場運営 セミナーの運営は貴社にてお願いします。
弁当・資料配布係、アナウンス・進行係・照明係等は貴社にてご準備ください。
- (5) お申込後の解約（キャンセル）について
申込後の解約は原則として認めませんが、やむなく解約する場合は、その理由を明記した文書を提出して会長の了承を得てください。
なお、申込者の都合による申込み解約の場合は、以下のキャンセル料を申し受けます。
支部学術集会会期の120日前～31日前まで：共催費の50%
支部学術集会会期の30日前以降：共催費の100%
- (6) 変更・中止
主催者は、不測の事態や、やむを得ない事情により、開催期間および開催時間等を変更、または開催を中止する場合があります。自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。
- (7) 備品の管理および事故
 - ① セミナーで使用する備品等の管理は申込企業が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、各社にて保険に加入するなどの措置をとってください。
 - ② 申込企業の行為により事故が発生したときは、当該申込企業の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切責任を負いません。
- (8) 告知 原稿、告知方法、告知媒体を事前に運営事務局にご連絡ください。
- (9) 情報公開について
日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、及び日本医療機器連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従って、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナーナンバー」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。
- (10) 座長・演者・講演内容について（一般社団法人日本集中治療医学会としての運営基準）
教育セミナーは他の特別講演やシンポジウム等と同様、会員の医療技術向上のために有益な情報を提供する場と位置づけ『教育セミナー』として運営しております。
なお、支部学術集会の正式プログラムとして抄録をプログラム抄録集に収載いたしますので、ご了承ください。

※演者と座長については、学会にて最終確定いたしますので、
事前に企業から直接のご連絡は行わないでください。

○お申込について

支部学術集会ホームページの協賛申込フォームよりお申込ください。
開催枠確定後、請求書を送付させていただきます。

○申込締切日

2025年12月12日（金）
2026年1月31日（土）まで延長いたしました。

○共催費のお支払いについて

セミナー申込内容について主催者による承認の後、請求書を送付いたします。所定の期日までに、
指定の銀行口座へお振込みください。振込み手数料は貴社にてご負担願います。

<口座情報>

銀行名： PayPay銀行
支店名： ビジネス営業部（005）
種別： 普通
口座番号： 5676718
口座名義： 一般社団法人日本集中治療医学会中国・四国支部一
　　シャニホンシュウチュウリヨウイガ クカイセイウゴ クンコクシブ 一

○お申込・お問合せ先（運営事務局）

日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会 運営事務局
日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内
〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階
TEL：06-6221-5933 E-mail：jsicm10-cs@convention.co.jp

ハンズオンセミナー募集要項

○ 募集概要

開催場所：岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）

○ 開催日時：2026年6月21日（日） 1セッション60分～90分想定

【ハンズオンセミナー】5枠募集予定

施設名	申込番号	時間	席数（予定）	共催費（税込）
岡山コンベンションセンター (ママカリフォーラム)	HS	60～90分	約10～20席	198,000円

※会場席数は仕様により若干増減する場合があります。

○ 共催費について

（1）共催費に含まれるもの

①会場使用料

・ハンズオンセミナー会場、控室（場所、利用時間は主催者指定となります）

②基本運営費

・ハンズオンセミナー会場常備の映像機材・音響機材・備品

（スクリーン、プロジェクター、Windows PC、レーザーポインター、座長・演者・質疑用マイク、手元灯）

（2）共催費に含まれないもの

①講師への謝金、交通費、宿泊費など

②講演会場常備以外の映像機材

・音響機材、備品、録画、録音、同時通訳など

③スタッフ人件費

・資料配布係、アナウンス係、計時係、照明操作係など

④制作物

・広報告知用ポスターやチラシ、会場前看板など

⑤控室飲食費、機材費

・控室での飲食費や打合せ用映像機材など

※共催費に含まれない機材・制作物・飲食などの手配に関しましては、

2026年5月頃にご案内予定の「セミナー運営実施要項」にてご確認ください。

○セミナーの開催についてのご注意

（1）会場と開催日の割り振りにつきましては主催者にご一任ください。

（2）申込者が主催者の許可なくセミナー枠の全部または一部を第三者に譲渡・貸与もしくは申込者同士において交換することはできません。

（3）録画、録音、写真撮影をした内容をDVDやオンデマンド配信、チラシ等に二次利用をする場合は事前に事務局にお知らせください。

（4）会場運営 セミナーの運営は貴社にてお願いします。

資料配布係、アナウンス・進行係・照明係等は貴社にてご準備ください。

(5) お申込後の解約（キャンセル）について

申込後の解約は原則として認めませんが、やむなく解約する場合は、その理由を明記した文書を提出して会長の了承を得てください。

なお、申込者の都合による申込み解約の場合は、以下のキャンセル料を申し受けます。

支部学術集会会期の120日前～31日前まで：共催費の50%

支部学術集会会期の30日前以降：共催費の100%

(6) 変更・中止

主催者は、不測の事態や、やむを得ない事情により、開催期間および開催時間等を変更、または開催を中止する場合があります。自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

(7) 備品・持込機材の管理および事故

- ① セミナーで使用する備品、持込機材等の管理は申込企業が責任を負うものとし、盗難・紛失・損傷等について、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねますので、各社にて保険に加入するなどの措置をとってください。
- ② 申込企業の行為により事故が発生したときは、当該申込企業の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切責任を負いません。

(8) 告知 原稿、告知方法、告知媒体を事前に運営事務局にご連絡ください。

(9) 情報公開について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、及び日本医療機器連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従って、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

○お申込について

支部学術集会ホームページの協賛申込フォームよりお申込ください。

開催枠確定後、請求書を送付させていただきます。

○申込締切日

2025年12月12日（金）

2026年1月31日（土）まで延長いたしました。

○共催費のお支払いについて

セミナー申込内容について主催者による承認の後、請求書を送付いたします。所定の期日までに、指定の銀行口座へお振込みください。振込み手数料は貴社にてご負担願います。

<口座情報>

銀行名： PayPay銀行

支店名： ビジネス営業部（005）

種別： 普通

口座番号： 5676718

口座名義： 一般社団法人日本集中治療医学会中国・四国支部一
　　シャニホンシュウチュウリヨウイガクカイチュウゴクシコクシブイチ

○お申込・お問合せ先（運営事務局）

日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階

TEL：06-6221-5933 E-mail：jsicm10-cs@convention.co.jp

プログラム抄録集広告掲載募集要項

○媒体名：日本集中治療医学会第10回中国・四国支部学術集会 プログラム抄録集

○プログラム集の大きさ：A4版（予定）

○発行形式：PDF ※変更となる場合がございます

○配布対象：学術集会参加者、関連団体・企業

○掲載料金：

表2	モノクロ ※PDF掲載時はカラー可	143,000円（税込）	募集数 1社
表3	モノクロ ※PDF掲載時はカラー可	121,000円（税込）	募集数 1社
表4	カラー可	165,000円（税込）	募集数 1社
後付1頁	モノクロ ※PDF掲載時はカラー可	88,000円（税込）	募集数 2社
後付1/2頁	モノクロ ※PDF掲載時はカラー可	55,000円（税込）	募集数 5社

○プログラム集制作費：900,000円

○広告料目標金額：880,000円

○発行予定月：2026年6月

○お申込について

支部学術集会ホームページの協賛申込フォームよりお申込ください。

お申込受領後、請求書を送付させていただきます。

※表2・表3・表4にお申込される場合は、事務局より決定の通知を受けた後に

掲載料をお振込ください。

○原稿形式：データ（Eメール添付またはCD-R等を郵送）

※リンク外れ等の確認のため、Eメール添付の場合は元データの他にPDFデータも添付していただき、CD-R等を郵送される場合はプリントアウトした紙を同封してください。

※郵送の際は、「日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会」とご記入ください。

○お申込締切日

プログラム集作成の都合上、2026年2月20日（金）までにお申込ください。

原稿は2026年2月27日（金）までに運営事務局宛にお送りください。

○お申込後の解約（キャンセル）について

申込後の解約は原則として認めませんが、やむなく解約する場合は、その理由を明記した文書を提出して会長の了承を得てください。

なお、申込者の都合による解約の場合は、申込締切日以降は広告掲載料の100%をキャンセル料として申し受けます。

○変更・中止

主催者は、不測の事態や、やむを得ない事情により、開催期間および開催時間等を変更、または開催を中止する場合があります。自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

○情報公開について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、及び日本医療機器連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従って、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「抄録広告」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

○広告料のお支払いについて

申込内容について主催者による承認の後、請求書を送付いたします。所定の期日までに指定の銀行口座へお振込みください。振込み手数料は貴社にてご負担願います。

<口座情報>

銀行名： PayPay銀行

支店名： ビジネス営業部（005）

種別： 普通

口座番号： 5676718

口座名義： 一般社団法人日本集中治療医学会中国・四国支部
シャニホンシュウチュウリヨウガクカイチュウゴクシブ

○お申込・お問合せ先（運営事務局）

日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階

TEL：06-6221-5933 E-mail：jsicm10-cs@convention.co.jp

ホームページバナー広告掲載募集要項

○掲載媒体：日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会ホームページ
<https://www.jsicm.org/meeting/chugoku-shikoku/2026/>

○ユーザー：集中治療関連分野に携わる医師、看護師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師他

○主要コンテンツ：開催概要、演題募集、プログラム、参加案内等

○開設期間：2025年7月～2026年6月（予定）

○募集件数：2社（予定）

○掲載料：165,000円（税込）

※上記金額には貴社のバナーデザイン等の制作費は含まれておりません。

※ホームページ内の掲載場所につきましては、事務局に一任ください。

○広告データ仕様

バナー（GIF、JPEG）をご用意ください。指定のホームページにリンクをいたします。
バナーサイズはお申込時にご案内させていただきます。

○お申込について

支部学術集会ホームページの協賛申込フォームよりお申込ください。
お申込受領後、請求書を送付させていただきます。

○お申込締切日：2026年6月12日（金）

○お申込後の解約（キャンセル）について

申込後の解約は原則として認めませんが、やむなく解約する場合は、その理由を明記した文書を提出して会長の了承を得てください。

なお、申込者の都合による解約の場合は、申込締切日以降は広告掲載料の100%をキャンセル料として申し受けます。

○変更・中止

主催者は、不測の事態や、やむを得ない事情により、開催期間および開催時間等を変更、または開催を中止する場合があります。自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。

○情報公開について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、及び日本医療機器連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従って、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「ホームページバナー広告」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

○広告料のお支払いについて

申込内容について主催者による承認の後、請求書を送付いたします。所定の期日までに、指定の銀行口座へお振込みください。振込み手数料は貴社にてご負担願います。

<口座情報>

銀行名： PayPay銀行

支店名： ビジネス営業部（005）

種別： 普通

口座番号： 5676718

口座名義： 一般社団法人日本集中治療医学会中国・四国支部一
　　シャニホンシュウチュウリヨウイガ クカイチュウゴ クシコクシブ 仔

○お申込・お問合せ先（運営事務局）

日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階

TEL：06-6221-5933 E-mail：jsicm10-cs@convention.co.jp

企業展示・書籍展示募集要項

○開催期間：2026年6月21日（日）

準備・搬入・設営 2026年6月21日（日）早朝

搬出・撤去 2026年6月21日（日）支部学術集会終了後

○開催場所：岡山コンベンションセンター（ママカリフォーラム）

○出展対象：医療機器、検査機器、医薬品、医療情報機器・システム、医学書他

○展示会インフォメーション=====

募集予定小間数：20小間（出展のお申込は先着順に受け付けます）

搬入出：

出展各社の搬入出時間を展示事務局で予め指定する『計画搬入出』を予定しております。

なお、展示会の準備は学会当日の6月21日（日）早朝の予定です。

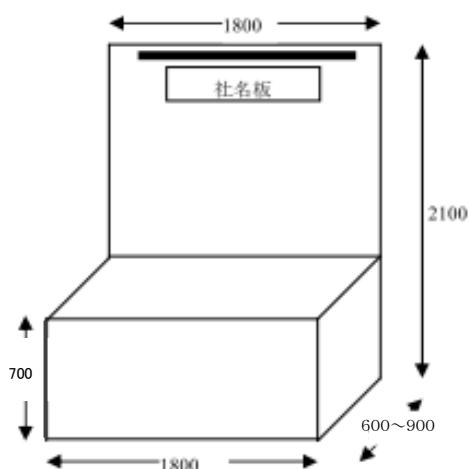
ブースの特別装飾や製品の搬入出スケジュールについての詳細は、

後日「出展の手引き（要項）」にてご案内させていただきます。

=====

○基礎小間：基礎小間（パッケージブース）は以下の仕様です。（単位：ミリ）

基礎小間姿図



○基礎小間仕様：

① 基礎小間：小間のサイズ：高さ210cm×幅180cm×奥行60～90cm

② バックパネル：バックパネル（後壁のみ）

③ 社名板：社名板サイズ：縦20cm×横90cm～120cm

[白スチレンボードに黒シート文字・ゴシック体]

※株式会社・有限会社は（株）（有）にて表記

※複数小間で出店の場合も1社につき1枚です。

※ロゴ指定の場合は、別途費用が発生いたします。

④ 展示台：1台（白布掛け）会議机 サイズは変更になる場合がございます。

⑤ 電気関係：電源コンセント、蛍光灯なし ※別途有料で手配いたします。

- スペース小間仕様：1小間あたり2m×1mとなります。
- 展示出展料：1小間につき 198,000円（税込）
- 書籍出展料：机1本につき 11,000円（税込）
- 出展申込方法：支部学術集会ホームページの協賛申込フォームよりお申込ください。
- 申込締切期限：2026年3月20日（金）
- 出展料の納入：請求書をお送りしますので請求書記載の振込期限までにお支払いください。
※請求書は締切日以降ご担当者様宛に発送する予定です。
- お申込後の解約（キャンセル）について
申込後の解約は原則として認めませんが、やむなく解約する場合は、その理由を明記した文書を提出して会長の了承を得てください。なお、申込者の都合による解約の場合は、申込締切日以降は出展料の100%をキャンセル料として申し受けます。
- 禁止事項：天井構造、水、プロパンガス、圧縮空気の使用は原則的に禁止します。
- 主催者による申込受付の保留・取消：
出展内容が当学会に併設する企業展示会の趣旨にかけ離れていると主催者が判断した場合は、申込受付を保留または拒否する場合もあります。予めご承知おきください。
- 変更・中止：
主催者は、不測の事態や、やむを得ない事情により、開催期間および開催時間等を変更、または開催を中止する場合があります。自然災害、火災、疫病、戦争、テロ、輸送機関の運行障害、停電、ネットワーク設備の損壊、行政機関の指示・命令・規制など、主催者の責めによらない事由により、主催者が催事開催を制限・停止することとした場合、催事に関する申込料金の一部または全部を返金しない場合があります。
※中止の場合、出店者側にそれまでに要した出展料金以外の準備費用は各社の負担となります。
※新型コロナウィルス感染症の影響等により出展方式が変更された場合は、参加の有無について改めてお伺いいたします。
- 薬機法未承認品の出展について：
未承認医療用具の出展を検討されている方は、学術集会会長宛の「出展申請書」を展示事務局までご提出ください。なお、この申請書をご希望される場合、展示会事務局にお問い合わせください。
- 小間配置について：
小間の配置につきましては、申込小間数や申込順、出展内容等を勘案し、最終的に主催者が決定します。出展申込書にご記入いただく出展製品名は略称（例 ABC- 5100）ではなく、一般的な名称（例・人工呼吸器）でのご記入をお願いいたします。
小間割を含めた展示会の詳細は「出展の手引き（要項）」にまとめて2026年5月頃にご担当者様宛にメールにてお送りする予定です。

○情報公開について

日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」、及び日本医療機器連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透明性に関する指針」に従って、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「展示企業」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

○その他：

本展示会においては、現金の授受等製品の販売とみなされる行為は一切出来ません。
予めご承知おきください。

○出展料のお支払いについて

申込内容について主催者による承認の後、請求書を送付いたします。所定の期日までに、指定の銀行口座へお振込みください。振込み手数料は貴社にてご負担願います。

<口座情報>

銀行名： PayPay銀行

支店名： ビジネス営業部（005）

種別： 普通

口座番号： 5676718

口座名義： 一般社団法人日本集中治療医学会中国・四国支部一
　　シャ)ニホンショウチュウリヨウガ"クカイショウゴ"クシコクシブ"イチ

○お問合せ先

日本集中治療医学会 第10回中国・四国支部学術集会 運営事務局

日本コンベンションサービス株式会社 関西支社内

〒541-0042 大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2階

TEL：06-6221-5933 E-mail：jsicm10-cs@convention.co.jp